

学校法人溝部学園
大分県歯科技術専門学校
歯科衛生科・歯科技工科

令和4年度 学校関係者評価委員会報告

学校法人溝部学園大分県歯科技術専門学校は、令和4年度学校自己点検・自己評価結果に基づいて、令和5年4月24日に本校にて学校関係者評価委員会会議を実施いたしました。

1. 学校関係者評価会議出席者

氏名	任期	備考
歯科医師	令和5年4月1日～令和7年3月31日	評価委員
歯科技工士	令和5年4月1日～令和7年3月31日	評価委員

2. 議事項目

ガイドライン項目	評価・意見など	今後の対策
(1)教育理念・目標	学校としては、学生に周知している。 設問2については3評価	職員全体での取り組みとして非常勤講師を含め、尚一層の周知徹底に努める。
(2)学校運営	特に問題はない	組織図、役割の明確化
(3)教育活動	昨年度に引き続き、設問1に関しては、新型コロナウイルス感染症防止対策として当初の予定通りにはいかない点もあった	新型コロナウイルス感染症の5類移行に基づき、防止対策の状況を鑑み学生の安全を最優先に対応していく。 DX化の推進を図る 臨床実習の再開に伴い、カリキュラムの見直しを行う。
(4)学修成果	両科とも就職率は100%であった。国家試験対策に全職員で対応した	
(5)学生支援	進路・就職には個人面談をし、本人の意向と求人先の相性などマッチするよう指導した	奨学制度の見直し

(6)教育環境	特に問題はない	
(7)学生の受け入れ募集	<p>教育課程の変更に伴い、周知活動に遅れが生じたが昨年以上の入学生数が見られた。</p> <p>設問3については、他の学校と比較して3の評価</p>	<p>広報課を中心としてHP、SNSなどを通じ、情報提供を充実させると同時に歯科医師会等関係団体の連携を図れるよう働きかける。</p>
(8)財務	特に問題はない。	
(9)法令等の遵守	特に問題はない	
(10)社会・地域貢献	<p>学校としては、歯の衛生週間など協力体制はしているが、新型コロナウイルス感染症防止対策により例年通りには実施できなかった点を考慮して評価を3とする</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の収束状態を考慮し、安全を図ったうえで積極的に地域貢献に努める。</p>